

ダイワ／フィデリティ 北米株式ファンド ーパラダイムシフトー

運用報告書（全体版） 第8期

（決算日 2021年3月18日）
（作成対象期間 2020年3月19日～2021年3月18日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国経済変革の恩恵を受ける北米の株式に投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約10年間（2013年3月19日～2023年3月17日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. フィデリティ・ダイワ・エ クイティ・シリーズ（適格機 関投資家専用）の受益証券 ロ. ダイワ・マネー・マザー ファンドの受益証券	
	ダイワ・マネー・ マザーファンド	本邦通貨表示の公社債	
組入制限	当ファンドの投資信託 証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の 30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近5期の運用実績

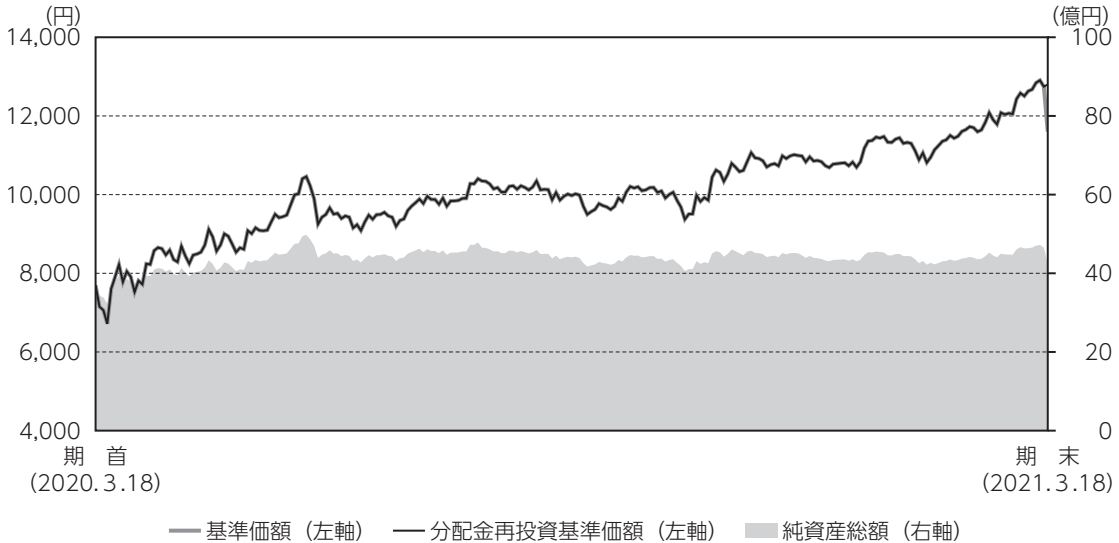
決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率			
4 期 末 (2017年 3 月 21 日)	円 11,011	円 800	% 16.5	% 96.9	% 0.0	百万円 12,458	
5 期 末 (2018年 3 月 19 日)	10,615	0	△ 3.6	99.4	－	8,422	
6 期 末 (2019年 3 月 18 日)	11,098	150	6.0	99.5	－	6,647	
7 期 末 (2020年 3 月 18 日)	7,695	0	△30.7	99.5	－	3,689	
8 期 末 (2021年 3 月 18 日)	11,601	1,200	66.4	99.3	－	4,233	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期 首： 7,695円

期 末：11,601円（分配金1,200円）

騰落率：66.4%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、北米株式市場が上昇したことが主なプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準	価 額	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	公 社 組 入 比	債 率
		騰 落 率			
(期首) 2020年 3 月18日	円	%			%
	7,695	—		99.5	—
3 月末	8,049	4.6		99.4	—
4 月末	9,115	18.5		99.6	—
5 月末	9,413	22.3		99.2	—
6 月末	9,306	20.9		99.5	—
7 月末	9,706	26.1		99.9	—
8 月末	10,182	32.3		99.3	—
9 月末	9,720	26.3		99.1	—
10月末	9,505	23.5		99.4	—
11月末	10,859	41.1		99.2	—
12月末	10,733	39.5		99.2	—
2021年 1 月末	11,059	43.7		99.2	—
2 月末	11,903	54.7		99.1	—
(期末) 2021年 3 月18日	12,801	66.4		99.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.3.19～2021.3.18)

■北米株式市況

北米株式市場は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から2020年8月にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、各国の政府および中央銀行が大規模な経済支援策などを打ち出したことや各国が段階的に経済活動を再開する中で景気回復への期待が高まったことなどが支援材料になり、上昇基調で推移しました。その後10月にかけては、これまでの株価上昇による高値警戒感に加え、欧州などで新型コロナウイルスの感染が再拡大したことなどを受け、下落しました。11月から当作成期末にかけては、米国の大統領選挙で民主党のバイデン候補が勝利を確実にして米国政治をめぐる不透明感が後退したとの見方や、新型コロナウイルスワクチンの普及などを背景に、上昇基調で推移しました。

■為替相場

米ドル円相場は小幅に上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首から2020年末にかけて、下落（円高）基調で推移しました。米国の緩和的な金融政策や新型コロナウイルスの感染第2波への警戒感などが下落要因となりました。2021年以降は、米国の金利上昇を受けて円安方向に転じ、米ドル円相場は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズの受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ：フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ（適格機関投資家専用）

■フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ

当ファンドでは、折々の局面で恩恵を受ける産業・企業を的確に把握し、個々の企業を丹念に調査し選別することにより、収益機会を追求してまいります。引き続き、エネルギー価格の動向や北米を含む世界経済の状況などに留意しながら、徹底したボトムアップによる企業調査に基づき、中長期的にシェール革命の恩恵を受け成長することが期待される銘柄を厳選し、投資をしてまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.3.19～2021.3.18)

■当ファンド

当ファンドは、フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズとダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズの受益証券を高位に組み入れました。

■フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ

シェール革命の経済波及効果から期待される米国経済の変革に着目し、マクロ経済や産業セクターの分析と、個別企業の成長性や財務内容等の調査・分析を活用した「ボトムアップ・アプローチ」に基づく個別銘柄の選別を行いました。当作成期末の組入上位業種は、資本財・サービス、エネルギー、素材でした。個別銘柄では、シェブロン、キャタピラー、ユニオン・パシフィックなどでした。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年3月19日	～2021年3月18日
当期分配金（税込み）（円）	1,200	
対基準価額比率（％）	9.37	
当期の収益（円）	1,200	
当期の収益以外（円）	—	
翌期繰越分配対象額（円）	1,601	

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,712.03
(c) 収益調整金	599.67
(d) 分配準備積立金	489.54
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,801.25
(f) 分配金	1,200.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,601.25

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズの受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ

当ファンドでは、折々の局面で恩恵を受ける産業・企業を的確に把握し、個々の企業を丹念に調査し選別することにより、収益機会を追求してまいります。引き続き、エネルギー価格の動向や北米を含む世界経済の状況などに留意しながら、徹底したボトムアップによる企業調査に基づき、中長期的にシェール革命の恩恵を受け成長することが期待される銘柄を厳選し、投資をしてまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

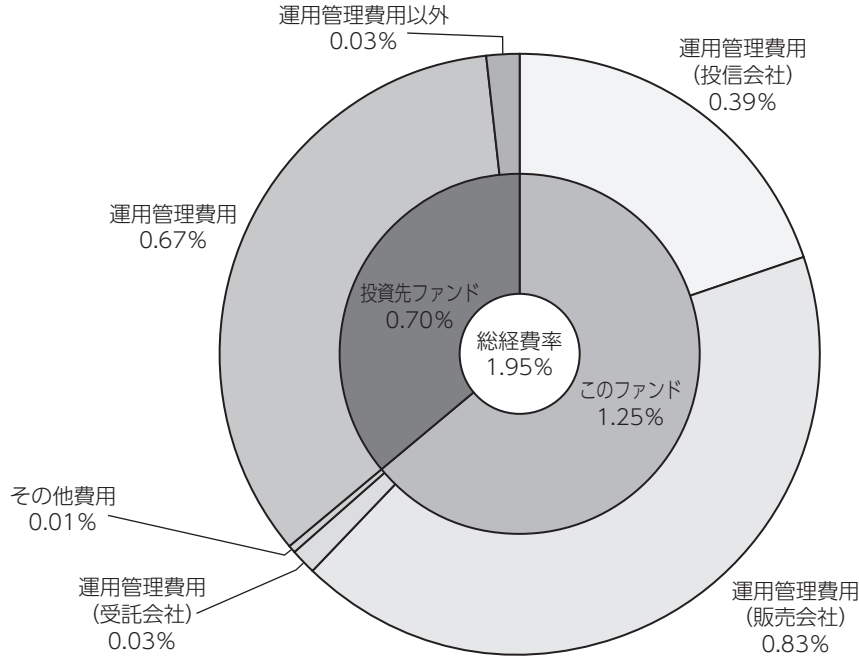
項 目	当期 (2020.3.19～2021.3.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	125円	1.237%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,089円です。
(投 信 会 社)	(39)	(0.385)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(83)	(0.825)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	126	1.246	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
 (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
 (注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
 (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



総経費率 (①+②+③)	1.95%
①このファンドの費用の比率	1.25%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2020年3月19日から2021年3月18日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
国 内	フィデリティ・ダイワ・エクティティ・シリーズ (適格機関投資家専用)	9,042.955	12,000	1,144,512.647	1,731,000

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年3月19日から2021年3月18日まで)

		設 定		解 約	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド		—	—	7,865	8,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
国内投資信託受益証券 フィデリティ・ダイワ・エクティティ・シリーズ (適格機関投資家専用)	2,381,622.04	4,202,610	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	9,853	1,988	2,022			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末		
	評 価 額	比 率	
	千円	%	
投資信託受益証券	4,202,610	89.2	
ダイワ・マネー・マザーファンド	2,022	0.0	
コール・ローン等、その他	508,928	10.8	
投資信託財産総額	4,713,561	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,713,561,331円
コール・ローン等	508,928,980
投資信託受益証券(評価額)	4,202,610,251
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	2,022,100
(B) 負債	479,953,564
未払収益分配金	437,913,577
未払解約金	14,865,542
未払信託報酬	26,994,572
その他未払費用	179,873
(C) 純資産総額(A－B)	4,233,607,767
元本	3,649,279,810
次期繰越損益金	584,327,957
(D) 受益権総口数	3,649,279,810口
1万口当り基準価額(C／D)	11,601円

* 期首における元本額は4,795,406,114円、当作成期間中における追加設定元本額は42,104,863円、同解約元本額は1,188,231,167円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は11,601円です。

■損益の状況

当期 自2020年3月19日 至2021年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 12,176円
受取利息	2,416
支払利息	△ 14,592
(B) 有価証券売買損益	1,912,479,090
売買益	2,221,504,927
売買損	△ 309,025,837
(C) 信託報酬等	△ 54,325,856
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,858,141,058
(E) 前期繰越損益金	△1,054,736,751
(F) 追加信託差損益金	218,837,227
(配当等相当額)	(94,576,395)
(売買損益相当額)	(124,260,832)
(G) 合計(D + E + F)	1,022,241,534
(H) 収益分配金	△ 437,913,577
次期繰越損益金(G + H)	584,327,957
追加信託差損益金	218,837,227
(配当等相当額)	(94,576,395)
(売買損益相当額)	(124,260,832)
分派準備積立金	365,504,477
繰越損益金	△ 13,747

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	624,769,681
(c) 収益調整金	218,837,227
(d) 分配準備積立金	178,648,373
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,022,255,281
(f) 分配金	437,913,577
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	584,341,704
(h) 受益権総口数	3,649,279,810口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	1,200円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド ーパラダイムシフトー）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2021年3月18日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年3月19日～2021年3月18日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2021年3月18日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（55,637,225千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2021年3月18日現在			
	評	価	額	比 率
			千円	%
国内短期社債等		999,983		<1.8>

（注1）< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

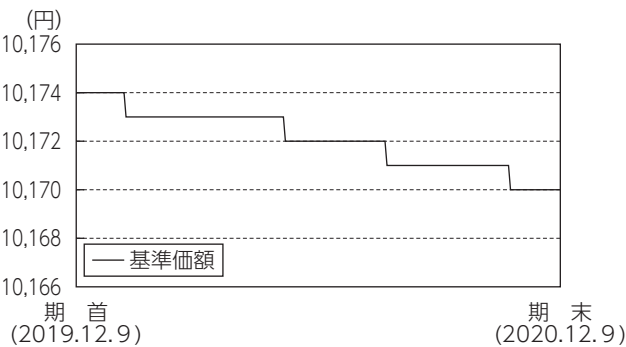
運 用 方 針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	本邦通貨表示の公社債
株 式 組 入 制 限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首)2019年12月9日	10,174	—	—
12月末	10,174	0.0	—
2020年 1 月末	10,173	△0.0	—
2 月末	10,173	△0.0	—
3 月末	10,173	△0.0	—
4 月末	10,173	△0.0	—
5 月末	10,172	△0.0	—
6 月末	10,172	△0.0	—
7 月末	10,172	△0.0	—
8 月末	10,171	△0.0	—
9 月末	10,171	△0.0	—
10月末	10,171	△0.0	—
11月末	10,170	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】
コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

国 内	買 付 額	売 付 額
	千円	千円
国内短期社債等	242,997,393	242,997,453 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■ 組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,970	% <1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A－B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C／D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225－シフト11－ 2019－03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバル10年連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10年連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ／“R I C I”[®] コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド－ハジメの歩－569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／毎月分配型) 983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド－パラダイムシフト－1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSM A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

ノアムディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、DCスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ(適格機関投資家専用)」は、
第8期決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第8期(決算日 2021年2月18日)
計算期間(2020年2月19日～2021年2月18日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年3月21日から2023年3月16日まで
運用方針	●シェール革命の経済波及効果から期待される米国経済の変革に着目し、主に北米(米国およびカナダ)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式(DR(預託証券)を含みます。)を投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。北米以外の金融商品取引所に上場されている株式に投資することもあります。 ●相対的に高い業績拡大および株価の上昇が期待される銘柄を発掘します。 ●アナリストによる企業調査結果を活かし、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトムアップ・アプローチ」を重視します。 ●株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 ●組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ●FILインベストメンツ・インターナショナルおよびFILインベストメント・マネジメント(オーストラリア)・リミテッドに、運用の指図に関する権限を委託します。 ●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	主に北米(米国およびカナダ)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則2月18日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。 ●分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0120-00-8051 (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ
(適格機関投資家専用)

フィデリティ投信株式会社



■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 等 株 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額 総 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率			
4 期(2017年 2 月20日)	円 14,648	円 0	% 29.3	% 97.2	% —	百万円 13,873
5 期(2018年 2 月19日)	13,883	0	△5.2	98.3	—	8,706
6 期(2019年 2 月18日)	14,678	0	5.7	97.5	—	6,805
7 期(2020年 2 月18日)	16,251	0	10.7	97.2	—	5,856
8 期(2021年 2 月18日)	16,109	0	△0.9	98.3	—	4,365

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率

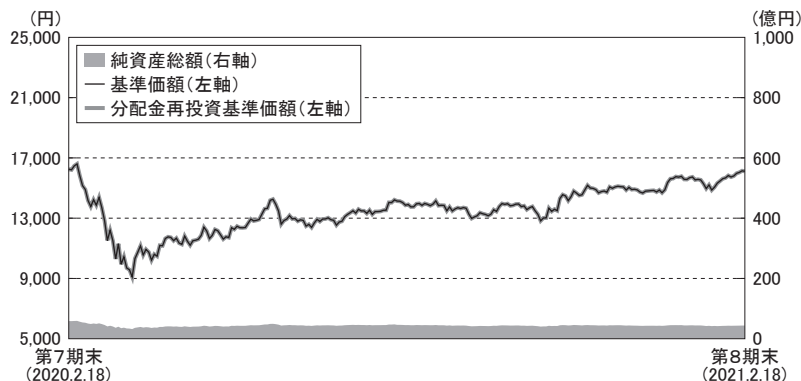
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 等 株 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2020年 2 月18日	円 16,251	% —	% 97.2	% —
2 月末	14,168	△12.8	98.2	—
3 月末	10,928	△32.8	97.5	—
4 月末	12,398	△23.7	98.9	—
5 月末	12,819	△21.1	99.0	—
6 月末	12,687	△21.9	99.8	—
7 月末	13,252	△18.5	100.1	—
8 月末	13,918	△14.4	97.9	—
9 月末	13,294	△18.2	99.0	—
10月末	13,011	△19.9	99.1	—
11月末	14,896	△8.3	98.7	—
12月末	14,738	△9.3	100.0	—
2021年 1 月末	15,205	△6.4	99.9	—
(期 末) 2021年 2 月18日	16,109	△0.9	98.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移



第 8 期 首: 16,251円

第 8 期 末: 16,109円 (既払分配金0円)

騰 落 率: -0.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、2020年2月18日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、-0.9%でした。

当ファンドが主な投資対象とする業種(エネルギー、資本財・サービス、素材、公益事業)のうち当期は主に公益事業およびエネルギー銘柄の値動きがプラスに寄与しました。

個別銘柄で当期の騰落率に寄与した主なものは以下の通りです。

(プラス)

- ・ フェデックス
- ・ アイバンホー・マインズ
- ・ ファスナル

(マイナス)

- ・ スピリット・エアロシステムズ・ホールディングス
- ・ サンコア・エナジー
- ・ ロッキード・マーチン

●投資環境

○北米株式相場

当期の米国株式市場は、大幅に上昇しました。期初は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行に対する懸念の高まりや原油価格の暴落を受けて、市場は急落しました。しかし4月以降は、大規模な経済対策が矢継ぎ早に講じられた他、新型コロナウイルスのワクチン開発などの進展が報じられる中、景気回復の兆しが見られたこと等から投資家心理が改善し、市場では回復の動きが見られました。その後、2020年年末にかけては、ワクチンに高い有効性が示されたことや、米国でもワクチン接種が開始されたことなどが、投資家心理を支えた他、追加経済対策案が可決されたことなどから市場は大きく上昇しました。一方で、米国の感染者数に歯止めがかからない状態が続き、投資家心理の重石となる場面もありました。また、米経済の再建に向けたバイデン政権の手腕も未知数です。金融政策においては、米連邦準備制度理事会（FRB）が平均インフレ目標を政策運営方針に掲げ、長期的に金融緩和を継続する方針を示しており、米経済の先行きは新型コロナウイルスの感染状況次第といえます。こうした状況下、セクター別では、情報通信と一般消費財・サービスが最も上昇した一方、エネルギーと公益事業は出遅れました。

○為替相場

当期の米ドル円為替相場は、円高が進みました。米国の新型コロナウイルス感染者数の拡大に歯止めがかからない状況が続いたことから、投資家の警戒感が高まり、安全資産とされる円が買われる動きが強まりました。また、FRBが日銀以上に金融緩和を拡充していることから円高ドル安に拍車がかかりました。

●ポートフォリオ

当期末時点での組入業種は、比率の高い順に、資本財・サービス、エネルギー、公益事業、素材でした。また、当期における業種別組入比率の主な変更点は、素材のエクスポージャーを引き上げた一方で、エネルギーを引き下げました。また、個別銘柄では、ロッキード・マーチン、キャタピラー、シャーウィン・ウィリアムズを新たに組み入れました。他方、レイセオン・テクノロジーズ、L3ハリス・テクノロジーズなどを売却しました。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

■ 分配金

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

● 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目		第8期
		2020年2月19日～2021年2月18日
当期分配金		0
	(対基準価額比率)	－%
	当期の収益	－
	当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額		6,400

- * 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- * 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- * 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■ 今後の運用方針

引き続きエネルギー価格の動向や北米を含む世界経済の状況に留意しつつ、確信度の高い独自のファンダメンタルズ調査を包括的に活用することで、長期的に良好なパフォーマンスが期待できるとの考えを堅持しています。独自の調査を行う前提には、企業ファンダメンタルズを把握することでマクロ経済全体の動向の予測よりも高い精度で個別企業の見通しを予想できるとの確信があります。当ファンドは基本的に、ボトムアップによる個別企業調査に基づき、確信度の高い銘柄からポートフォリオを構築しており、投資ユニバースの中で最も有望な投資アイデアを活用していく方針です。

■ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第8期		項目の概要
	2020年2月19日～2021年2月18日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	92円	0.681%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,543円です。
（投信会社）	(89)	(0.660)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.002)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(3)	(0.019)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 （株式）	2 (2)	0.012 (0.012)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 （株式）	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	3	0.025	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(2)	(0.014)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(1)	(0.006)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	97	0.717	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2020年2月19日から2021年2月18日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国		百株		百株	
	アメリカ	1,611.05 (492.51)	千アメリカ・ドル 14,171 (－)	4,479	千アメリカ・ドル 23,250
	カナダ	134.39 (△35.9)	千カナダ・ドル 735 (－)	605.9	千カナダ・ドル 2,686

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注3）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,231,739千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,313,239千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.98

（注1）売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。
（注2）期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。
（注3）期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。
（注4）外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末（決算日の属する月については決算日）の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■当期中の主要な売買銘柄

●株 式

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
LOCKHEED MARTIN CORP	4.353	168,256	38,653	NORTHROP GRUMMAN CORP	3.691	131,422	35,606
CATERPILLAR INC	11.872	155,952	13,136	RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	21.074	131,255	6,228
NORTHROP GRUMMAN CORP	3.691	130,320	35,307	FEDEX CORP	4.987	124,007	24,866
SHERWIN WILLIAMS CO	1.434	109,315	76,231	DUPONT DE NEMOURS INC	13.57	113,249	8,345
DUPONT DE NEMOURS INC	16.182	89,330	5,520	L3 HARRIS TECHNOLOGIES INC	5.417	109,703	20,251
ECOLAB INC	3.945	87,953	22,294	TRANE TECHNOLOGIES PLC	10.88	101,594	9,337
WEC ENERGY GROUP INC	8.407	80,697	9,598	ROPER TECHNOLOGIES INC	2.13	91,534	42,973
TRANSUNION	7.924	78,122	9,859	EDISON INTL	14.174	87,513	6,174
ITT INC	10.109	67,437	6,670	GENERAL ELECTRIC CO	112.503	85,683	761
CMS ENERGY CORP	9.882	59,191	5,989	FASTENAL CO	17.446	83,634	4,793

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年2月19日から2021年2月18日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2021年2月18日現在）

外国株式

上場、登録株式

銘 柄	期首（前期末）	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
（アメリカ・・・NASDAQ）	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
FASTENAL CO	331.47	157.01	737	77,947	資本財
HUNT J B TRANSPORT SERVICES INC	—	29.39	422	44,694	運輸
PACCAR INC	69.26	—	—	—	資本財
DIAMONDBACK ENERGY INC	101.99	98.74	679	71,874	エネルギー
VIPER ENERGY PARTNERS LP	108.16	—	—	—	エネルギー
WOODWARD INC	73.52	71.18	811	85,802	資本財
（アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所）					
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	65.01	48.94	1,272	134,552	素材
CMS ENERGY CORP	71.9	34.78	194	20,532	公益事業
CABOT OIL & GAS CORP	—	106.23	197	20,870	エネルギー
CATERPILLAR INC	—	88.2	1,784	188,670	資本財
CROWN HOLDINGS INC	—	32.29	319	33,798	素材
ECOLAB INC	—	38.19	797	84,313	素材
EOG RESOURCES INC	85.32	—	—	—	エネルギー
GENERAL DYNAMICS CORPORATION	81.62	51.63	849	89,800	資本財
GENERAL ELECTRIC CO	1,125.03	—	—	—	資本財
WW GRAINGER INC	37.39	23.34	868	91,852	資本財
L3 HARRIS TECHNOLOGIES INC	54.17	—	—	—	資本財
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	124.65	83.82	945	99,984	資本財
LOCKHEED MARTIN CORP	—	31.58	1,064	112,533	資本財
NORFOLK SOUTHERN CORP	83.59	56.77	1,436	151,890	運輸
OSHKOSH CORP	58.31	83.66	829	87,719	資本財
SHERWIN WILLIAMS CO	—	13.88	1,001	105,877	素材
UNION PACIFIC CORP	77.91	75.43	1,593	168,476	運輸
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	68.67	—	—	—	資本財
VULCAN MATERIALS CO	—	15.56	251	26,634	素材
EDISON INTL	141.74	—	—	—	公益事業
VALERO ENERGY CORP	117.85	—	—	—	エネルギー
FEDEX CORP	54.25	37.04	959	101,475	運輸
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	94.15	83.55	1,137	120,326	エネルギー
HONEYWELL INTL INC	—	30.39	613	64,879	資本財
KANSAS CITY SOUTHERN	42.19	34.33	720	76,176	運輸
EXELON CORP	265.62	276.63	1,166	123,350	公益事業
RAYTHEON CO	60.85	—	—	—	資本財
AMETEK INC NEW	60.9	—	—	—	資本財
CHEVRON CORP	285.46	243.44	2,335	246,910	エネルギー
TRANE TECHNOLOGIES PLC	108.8	—	—	—	資本財
CONOCOPHILLIPS	274.35	355.92	1,756	185,766	エネルギー

フィデリティ・ダイワ・エクイティ・シリーズ（適格機関投資家専用）

銘 柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
SPIRIT AEROSYSTEM HLD INC CL A		109.48	—	—	—	資本財
JOHNSON CONTROLS INTERNATL PLC		313.74	168	927	98,059	資本財
INSPERITY INC		—	28.57	221	23,382	商業・専門サービス
NEXTERA ENERGY INC		67.37	237.31	1,914	202,451	公益事業
MARATHON PETROLEUM CORP		255.08	299.07	1,551	164,095	エネルギー
XPO LOGISTICS INC		61.69	—	—	—	運輸
ALLISON TRANSMISSION HLDGS INC		247.14	239.26	996	105,371	資本財
WEC ENERGY GROUP INC		—	22.75	186	19,733	公益事業
TRANSUNION		—	76.72	679	71,802	商業・専門サービス
ITT INC		—	97.87	774	81,879	資本財
VALVOLINE INC		350.52	—	—	—	素材
WARRIOR MET COAL INC		197.54	—	—	—	素材
BAKER HUGHES CO		400.74	387.97	913	96,611	エネルギー
DUPONT DE NEMOURS INC		—	26.12	182	19,330	素材
AMERICAN WATER WORKS CO INC		87.3	65.13	1,047	110,726	公益事業
CIMAREX ENERGY CO		—	88.68	473	50,017	エネルギー
CONCHO RESOURCES INC		74.38	—	—	—	エネルギー
ROPER TECHNOLOGIES INC		40.23	18.93	732	77,488	資本財
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HO		138.03	133.63	573	60,660	運輸
小 計	株 数 、 金 額	6,467.37	4,091.93	35,921	3,798,324	
	銘 柄 数 <比 率>	41銘柄	40銘柄	—	<87.0%>	
(カナダ・・・トロント)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
BARRICK GOLD CORP		424.71	282.8	746	62,207	素材
CCL INDUSTRIES INC - CL B		226.9	75.74	501	41,729	素材
WEST FRASER TIMBER LTD		—	74.54	667	55,565	素材
CANADIAN NATL RAILWAY CO ORD		73.17	—	—	—	運輸
EMERA INC		—	112.29	574	47,810	公益事業
FORTIS INC		98.39	113.07	581	48,406	公益事業
SUNCOR ENERGY INC		450.45	436.1	1,054	87,828	エネルギー
NORBORD INC		194.14	—	—	—	素材
HYDRO ONE LIMITED		302	292.37	832	69,304	公益事業
IVANHOE MINES LTD		1,355.48	1,312.28	968	80,663	素材
AIR CANADA VTG		81.36	—	—	—	運輸
小 計	株 数 、 金 額	3,206.6	2,699.19	5,925	493,515	
	銘 柄 数 <比 率>	9銘柄	8銘柄	—	<11.3%>	
合 計	株 数 、 金 額	9,673.97	6,791.12	—	4,291,840	
	銘 柄 数 <比 率>	50銘柄	48銘柄	—	<98.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2021年2月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 4, 291, 840	% 98. 0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	88, 289	2. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	4, 380, 129	100. 0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、2月18日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝105. 74円、1 カナダ・ドル＝83. 29円です。
(注2) 当期末における外貨建資産(4, 380, 129千円)の投資信託財産総額(4, 380, 129千円)に対する比率は、100. 0%です。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	4, 395, 099, 152
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7, 929, 266
株 式(評価額)	4, 291, 840, 160
未 収 入 金	84, 645, 022
未 収 配 当 金	10, 684, 704
(B) 負 債	30, 069, 627
未 払 金	15, 012, 489
未 払 信 託 報 酬	14, 931, 312
そ の 他 未 払 費 用	125, 826
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	4, 365, 029, 525
元 本	2, 709, 627, 030
次 期 繰 越 損 益 金	1, 655, 402, 495
(D) 受 益 権 総 口 数	2, 709, 627. 030口
1 万口当り基準価額(C／D)	16, 109円

(注1) 当期における期首元本額3, 603, 582, 436円、期中追加設定元本額9, 042, 955円、期中一部解約元本額902, 998, 361円です。
(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2020年2月19日 至2021年2月18日

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	91, 185, 791
受 取 配 当 金	91, 088, 338
受 取 利 息	97, 453
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△96, 743, 995
売 買 益 損	747, 453, 815
売 買 損	△844, 197, 810
(C) 信 託 報 酬 等	△30, 806, 595
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	△36, 364, 799
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1, 579, 481, 637
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	112, 285, 657
(配 当 等 相 当 額)	(94, 455, 209)
(売 買 損 益 相 当 額)	(17, 830, 448)
(G) 合 計(D＋E＋F)	1, 655, 402, 495
次 期 繰 越 損 益 金(G)	1, 655, 402, 495
追 加 信 託 差 損 益 金	112, 285, 657
(配 当 等 相 当 額)	(94, 455, 209)
(売 買 損 益 相 当 額)	(17, 830, 448)
分 配 準 備 積 立 金	1, 639, 860, 833
繰 越 損 益 金	△96, 743, 995

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0. 32%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 費用控除後の配当等収益	60, 379, 196円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	94, 455, 209円
(d) 分配準備積立金	1, 579, 481, 637円
(e) 分配可能額(a＋b＋c＋d)	1, 734, 316, 042円
1 万口当たり分配可能額	6, 400. 57円
(f) 分配金額	0円
1 万口当たり分配金額(税引前)	0円